

トラベル懇話会 国内研修旅行 レポート

～ 京都町家再生と大阪・関西万博 視察研修 ～

■基本情報■

- ・ 期間：2025 年 7 月 4 日（金）～7 月 5 日（土）
 - ・ 参加人数：41 名（うち 3 名は 1 日目夕食から参加）
 - ・ 目的：京都町家再生と大阪・関西万博 視察研修
 - ・ 幹事会社：名鉄観光サービス株式会社
-

■行程サマリー■

【1 日目：7 月 4 日（金）】

- ・ 13:00 集合：リーガロイヤルホテル京都
- ・ 13:30 視察：Nazuna 京都 椿通（A 班、B 班の 2 班に分けて見学）
築 110 年以上の町家を活用した全 23 室の旅館を視察
- ・ 15:00 講演：京都経済センター（京都商工会議所）
京都市産業観光局 飯尾課長より「オーバーツーリズム」を中心とした講演
- ・ 16:45 チェックイン：リーガロイヤルホテル京都
- ・ 19:00 夕食会：こま井亭（老舗すき焼き専門店）
- ・ 21:00 意見交換会：グラナダ（ホテル地下 1 階）

【2 日目：7 月 5 日（土）】

- ・ 06:30 朝食：ホテル内「オールデイダイニング カザ」
 - ・ 07:15 集合：ホテルロビー
 - ・ 08:45 視察：大阪・関西万博（西ゲート入場）
 - ・ 10:00 PASONA NATUREVERSE 視察
 - ・ 10:45 クロアチア館（コモنز-C）視察
 - ・ 11:30 三菱未来館 視察
 - ・ 12:00 視察終了、自由解散
-

■研修内容について■

【1】Nazuna 京都

築 110 年以上の町家を活用した全 23 室の旅館。A 班、B 班に分かれての視察。

＜路地一体に並ぶ 23 棟の町家が生まれ変わった全室露天風呂付の旅館＞ 築 110 年以上の町家が立ち並ぶ約 1,400 平米の L 字型路地一体を 1 つの宿に改修した全 23 室の旅館です。玄関口となるレセプション棟は奥行きのある京都らしい造りで、お客様をお出迎えする場のみならず、外界と「椿通」の世界を結ぶ小路でもあります。インバウンドのお客様に向けた PR も随所にありました。





【2】京都経済センター（京都商工会議所）

講演：京都市産業観光局 観光 MICE 推進室 観光誘客誘致課長 飯尾様

京都市として直面しているオーバーツーリズムについてお話をいただきました。

その中でも参加者からも、特に関心が高かったのが来年から新しくなる宿泊税についての話でした。

1 人 1 泊	宿泊税
・ 6000 円未満	200 円
・ 6000 円以上、2 万円未満	400 円
・ 2 万円以上、5 万円未満	1,000 円
・ 5 万円以上 10 間年未満	4,000 円
・ 10 万円以上	10,000 円

これらの税収をオーバーツーリズム対策に充てていく予定ではあるが、
現段階ではまだ未定とのことです。



【3】夕食会：こま井亭（川床）

京都・木屋町三条にある、創業 110 年以上の老舗すき焼き専門店。初代が近江牛の卸業を営んでいた背景から、A4 ランク以上の雌牛ヒレ肉を用いたすき焼き・オイル焼が看板です。割下を使わず、白ザラメと濃口醤油のみで仕上げる京風すき焼きは、丹波地鶏卵との相性抜群。5 月～10 月は鴨川を望む納涼床も人気。

特に今回添乗していただいた名鉄観光の清田さんのご実家という事で、とても手厚くご対応をいただきました。



【4】大阪・関西万博視察

テーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」で、巨大な木造の大屋根リング（世界最大の木造建築構造）が会場を覆います。世界各国から 80 以上の国・地域、企業・団体などが参加し、未来・環境・生命に関する多彩な展示が集結。

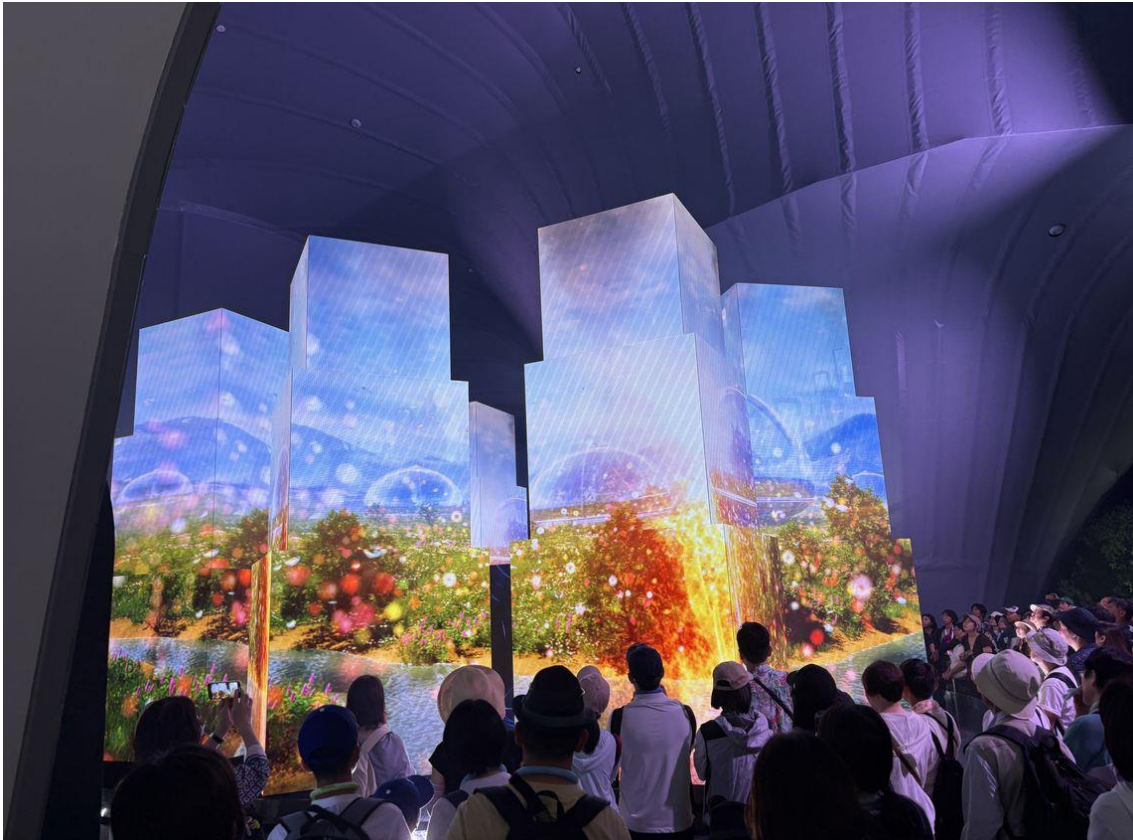
入場時に日陰が無い中で 1 時間ほどかかり、入場とともに皆様ぐったりした様子でした。暑さ対策が必須の場所であることが改めて認識できました。



■PASONA NATUREVERSE

パソナグループの民間パビリオンで、コンセプトは「Thank You, Life」。生命や自然との共生を“Body, Mind, Bonds”の視点から探求します。iPS 細胞由来の心筋シート再生や、CYBERDYNE と共に身体機能を高めるロボティック体験「Future Me」などの最先端展示も。渦巻き状や巻貝を思わせるらせん構造の建築は、自然とテクノロジーの共調和を象徴。プロジェクションマッピングなども多数使われており、迫力あるパビリオンでした。





■クロアチア館（コモンズ-C）

クロアチア館は“気候を体感する”展示が目玉。約 13 km の水流パイプを使い、水温の変化で気温や標高を物理的に体感できる仕組みが話題です。クロアチアの現地の気温がわかるというコンセプトでしたが、実際に入場してみた感想としてはイマイチ実感がもてませんでした。

■三菱未来館

三菱グループの大型パビリオン。テーマは「いのち輝く地球を未来に繋ぐ」。地上に浮かぶマザーシップのような斬新な建築で、地下から深海→宇宙へと“いのちの旅”を体感できる展示構成。没入型映像“JOURNEY TO LIFE”では、生命誕生や未来への希望を五感で楽しめます。建築も楕円形・ひし形・長方形の構成が“生命・地球・人間”というテーマを象徴。



※補足※

（株）ボーダレスシティが提供する

デジタル行程表「**Taveela**（タヴィーラ）」で今回の研修旅行の行程表を作成

▼行程表アクセス

<https://taveela.app//itineraries/b79cd626-58a3-46d2-ab1a-e85f862454fe>

パスワード：1111

筆・写真：大島秀崇